

詩作と思索を差異化するもの——デリダのハイデガー読解より	長坂真澄 (3)
田辺元「宗教哲学の課題と前提」におけるヤスパーズ理解を巡って	藤田俊輔 (22)
キェルケゴールの『不安の概念』における実存論的学の問題	大坪哲也 (41)
ウィリアム・ジェイムズにおける絶対主義批判と有限な神	山根秀介 (62)
「自由」の哲学者たち：レヴィナスとサルトル	松葉類 (82)
持続と永遠 ——ベルクソンとアンリ——	吉野齊志 (99)
編集後記	(117)